

京都薬大発企業 国際認証を取得

歯科の独自機器普及へ

京都薬科大発スタートアップのコスメディ製薬(京都市南区)は5日、医療機器の品質管理システムに関する国際認証規格(ISO)を取得したと発表した。開発や製造の信頼性を担保し、独自製品

の普及などにつなげる。

同社は、世界で初めて歯科用の局所麻酔用マイクロニードルを開発し、2023年に販売した。長さ0・3ミリの微細なプラスチック製の針を数百本並



数百本の微細なプラスチック製の針で麻酔薬を吸収させる歯科用マイクロニードル製品

べたパッチで麻酔薬を吸収させ、抜歯や歯石除去の痛みを軽減し、評価されているという。

ISOは4月に取得した。現在は歯科用マイクロニードルの用途を広げようと、歯周病治療向けの製品を東京大と共同研究しているという。

権英淑社長は「ISO認証は多用途の展開や海外販売に向けた基盤になる。痛くない歯科医療の実現につなげる」と話している。

(古市大)